

平成30年度 愛知県立大学 看護実践センター

認定看護師教育課程「がん性疼痛看護」

# 募 集 要 項

愛知県立大学  
看護実践センター

愛知県立大学 看護実践センター  
認定看護師教育課程「がん性疼痛看護」

### 1. 沿革

日本看護協会では認定看護師制度を平成8年に発足させ、認定看護専門分野は21分野に及んでいる。この間の社会の変化としては、平成18年6月に「がん対策基本法」が公布され、がん医療の専門的な知識及び技能を有する医療従事者の育成、医療機関の整備、がん患者の療養生活の質の維持向上などが求められ、がん看護に携わる看護師の専門教育に対するニーズが高まってきた。愛知県立看護大学では、より高度な看護専門職を求める社会的要請と、より高度なリカレント教育の機会提供を願う看護職の要望にこたえ、平成19年度に設置された看護実践センターの事業として、日本看護協会が定める「がん化学療法看護」及び「がん性疼痛看護」認定看護師教育課程を平成20年度より開講し、第1期生を世に送り出す運びとなった。

平成21年度より愛知県立看護大学と愛知県立大学は統合し、「愛知県立大学看護実践センター認定看護師教育課程」として、愛知県立大学守山キャンパスにて引き続き認定看護師（がん化学療法看護分野、がん性疼痛看護分野）の育成を行っている。

### 2. 教育理念

高度専門分化する保健・医療・福祉の現場において、看護師はより高度な水準のケアの提供が望まれている。特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、療養生活の質の維持向上に寄与できる水準の高い看護実践を提供することができる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護実践内容の深まりと広がり、看護の質の向上に寄与する。

### 3. 教育目的

- ・がん性疼痛を有する患者とその家族のQOLの向上に向けて、水準の高い看護を実践する能力を育成する。
- ・がん性疼痛看護分野において、看護実践を通して他の看護職者に対して指導・相談ができる能力を育成する。

### 4. 分野・受講定員・教育期間

分野名	受講定員	教育期間
がん性疼痛看護	15名	平成30年10月～平成31年3月(6か月間)

### 5. 教育内容・授業時間数

共通科目	120	専門基礎科目	90	学内演習	60
医療安全学		がん看護学総論	30	総合演習	60
：医療倫理	15	腫瘍学概論1	15		
医療安全学		腫瘍学概論2	15	実習	180
：医療安全管理	15	ヘルスアセスメント	15	臨地実習	180
医療安全学		がんの医療サービスと社会的資源	15		
：看護管理	15				
臨床薬理学		専門科目	180	共通科目	120
：薬理作用	15	がん性疼痛看護概論	15	専門基礎科目	90
チーム医療論		がん性疼痛の病態生理	30	専門科目	180
(特定行為実践)	15	がん性疼痛に関する臨床薬理	30	演習	60
相談		がん性疼痛に対する治療と看護	45	実習	180
(特定行為実践)	15	がん性疼痛を有する患者のアセスメントと	30	総時間数	630
指導	15	計画立案			
医療情報論	15	がん性疼痛を有する患者・家族への	15		
		心理・社会的援助			
		がん性疼痛を有する患者・家族への	15		
		セルフケア支援			

# 平成30年度 受講者選抜試験実施要項

## I 募集人員

分野名	がん性疼痛看護
募集人員	15名

### <アドミッション・ポリシー>

がん性疼痛看護認定看護師が関わる患者・家族は、痛みを有しているだけでなく、多様な治療を受けるか否かの葛藤を繰り返し、治療により新たな痛みを生じるなど多くの問題を抱えています。がん性疼痛緩和に必要なアセスメントを行うためには、がんの病態生理・治療とその動向、痛みの機序、鎮痛薬に対する専門的知識を持ち、身体のみでなく精神的・社会的・霊的な痛みが影響していることを理解し、患者・家族と深く関わる必要があります。また適切なケアを継続して提供するためには、個別的な看護計画の立案・実施・評価が出来ること、それらを言語化しチームに的確に伝えることが必要となります。

そのため、本教育課程では次のような受講生を求めています。

- がん医療の動向、主たるがんの疾患、診断・治療法に対する知識を有する人
- 論理的思考力を有する人
- 患者・家族との関わりにおいて、チーム内での調整役がとれるコミュニケーション能力を有する人
- 日々の看護実践の中で自己の看護を言語化し相手に伝える能力を有する人
- 自ら専門性を追求できる自律性を有している人

## II 出願資格

出願資格は以下の要件をすべて満たしている人としします。要件を満たさない場合は受験できません。

1. 日本国の看護師免許を有する者。
2. 入学時点において看護師としての実務研修を5年以上有する者。
3. 下記の看護分野の実務研修を有する者。
  - 1) 通算3年以上、がん患者の看護実績を有すること。病棟での看護実績を有することが望ましい。
  - 2) 病状の進行等に伴って生じる持続的な痛みを有するがん患者を5例以上担当した実績を有すること。
  - 3) 現在、がん患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。

## III 出願手続

### 1. 願書受付期間

平成30年5月10日(木)～5月25日(金)(当日消印有効)

### 2. 出願方法

出願者は、出願書類一式を期日内に「**簡易書留**」で郵送してください。

出願書類は折らずに角形2号封筒(33.2×24.0cm)に入れ、封筒余白に、「**認定看護師教育課程 がん性疼痛看護 出願書類在中**」と朱書きしてください。

### 3. 出願書類等の郵送先

〒463-8502 愛知県名古屋守山区上志段味東谷

愛知県立大学 看護実践センター 認定看護師教育課程 選抜試験担当

#### 4. 出願書類等

出願にあたっては、次に掲げる書類等を提出してください。

出願書類	様式	摘 要
受講願書	1	・ 本学所定の用紙に必要事項をみれなく記入してください。
履歴書	2-1 2-2 2-3	・ 本学所定の用紙に必要事項をみれなく記入してください。
勤務証明書	3	・ 出願要件を証明する機関（看護部長の職位に相当する方）が作成したものに限ります。
推薦書	4	・ 看護部長に相当する職位の方が記入、自署したものに限ります。
志 願 理 由 書	5	・ 様式ファイルはホームページからダウンロードできます。
がん性疼痛 看護： 事例報告書	6-1 6-2	・ 本学の指定様式で作成したものに限ります。 ・ がん性疼痛看護の事例を5事例まとめたものを提出してください。
写真票、 受験票	7	・ 本学所定の写真票、受験票に写真を貼付してください。 * 写真票、受験票の受験番号欄は記入しないでください。
受講選抜料 振込領収書 類添付用紙	8	・ 本学所定の様式に、受講選抜料を納入した際の領収書類の写しを貼付してください。
免許証		・ 看護師免許証の写し（A4版縮小コピー）1部
受験票返送 用封筒		・ 長形3号封筒（封筒サイズ：23.5×12cm）を用意し、392円分の切手を貼付し、返信宛先を明記してください。
受講選抜料		50,000円 ・ 振込期間（5月10日から5月25日まで）に納入してください。 詳細は5. 受講選抜料の納入 を参照してください。

様式1から様式8まで及び記入上の注意事項を、愛知県立大学看護実践センターホームページ <https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/nursing/> からダウンロードしてください。

#### 5. 受講選抜料の納入

- 1) 受講選抜料 50,000円
- 2) 振込期間 平成30年5月10日（木）から5月25日（金）まで
- 3) 振込先 三菱東京UFJ銀行 東海公務部  
普通 3506469  
アイケンリツダ イカカクノウキンガチ  
愛知県立大学学納金口
- 4) 依頼人欄は「442」を記入・入力し、続けて入学志願者本人の氏名を記入・入力してください。
- 5) 振込手数料は、入学志願者の負担となります。
- 6) 領収書類の写しを様式8に貼付の上、提出してください。

#### 6. 出願上の注意

- 1) 出願書類等に不備がある場合は、受理できません。
- 2) 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、受講許可後でも許可を取り消すことがあります。
- 3) 出願受理後は、出願書類及び受講選抜料は、理由のいかんを問わず返還できません。

## 7. 受験票の送付

受験票は、出願書類一式を審査後に発送します。平成30年6月29日（金）までに受験票が届かない方は愛知県立大学看護実践センター認定看護師教育課程選抜試験担当に電話で照会してください。  
電話(052)778-7103（ダイヤルイン）

## IV 受講者選抜試験日程と会場

### 1. 受講者選抜試験実施日

平成30年7月7日（土）

### 2. 試験科目

専門基礎科目・専門科目試験、小論文、提出書類（様式6-1、6-2）の事例報告書（5点満点で採点）、面接の得点による審査を行います。なお、いずれかの得点が著しく低い場合は、合計点にかかわらず不合格とします。

### 3. 試験実施時間

試験科目	時間
専門基礎科目・専門科目 ※	10:30～12:00
小論文	13:00～14:00
面接	14:30～16:30

※ マークシートによる解答になりますので、HB又はBの鉛筆とプラスチック消しゴムをご持参ください。

### 4. 試験会場

〒463-8502 愛知県名古屋市守山区上志段味東谷  
愛知県立大学守山キャンパス（地図参照）

## V 合格発表

### 1. 発表日時

平成30年7月13日（金）14時

### 2. 発表場所

愛知県立大学 守山キャンパス 管理棟正面玄関前  
看護実践センターホームページ <https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/nursing/>

### 3. 選抜試験結果の送付

- 1) 選抜試験を受験した者全員に選抜試験結果を、平成30年7月13日（金）に郵送します。
- 2) 合格者には、合格通知書及び受講手続に必要な書類を送付します。
- 3) 合否の結果に関する電話等による問い合わせには応じません。

### 4. 追加合格

- 1) 平成30年8月3日（金）に受講手続を締め切った結果、募集人員に欠員が生じた場合は、8月6日（月）以降に合格者の追加を行うことがあります。
- 2) 追加合格は、電話により直接受験者に通知します。追加合格者の受講手続は、追加合格連絡の際に説明します。
- 3) 追加合格の合否の結果について、電話等による問い合わせには応じません。

## VI 試験結果の開示

愛知県個人情報保護条例に基づき、愛知県立大学看護実践センター 認定看護師受講者選抜試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の選抜試験結果の開示を請求することができます。

### 1. 開示請求ができる範囲

専門基礎科目・専門科目及び小論文の得点

### 2. 開示請求ができる期間及び時間

平成30年7月13日（金）から平成30年8月10日（金）までの期間

請求の受付は、9時から11時45分及び13時45分から16時30分まで  
（合格発表日は発表時刻から）

ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日は受付いたしません。

### 3. 開示請求の受付を行う場所

愛知県立大学事務部門守山キャンパス学務課

### 4. 開示請求に必要な書類

本学受験票及び身分証明書等（写真で本人確認ができる証明書に限る）

### 5. 開示の方法

閲覧により開示します。

### 6. その他

電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

## VII 受講手続

### 1. 受講手続期間

平成30年7月13日（金）～8月3日（金）（当日の消印有効）

### 2. 受講手続方法

受講手続に必要な書類は合格通知時に送付します。あらかじめ本学所定の振込依頼書により受講手続料を納入のうえ、手続期間内に合格通知時に送付した封筒に受講手続書類等を同封し、「簡易書留」扱いで郵送してください。

### 3. 納付金（前納）

1) 受講手続料 50,000 円

### 4. 受講料等

1) 受講料 700,000 円

2) 実習費 30,000 円

3) その他の経費

（1）実習中の交通費・宿泊費及び資料代は自己負担となります。

（2）講義などで使用する図書費・教材費は自己負担となります。

（3）講義・演習の一部を愛知県がんセンター中央病院（名古屋市千種区鹿子殿1-1）で行います。愛知県がんセンター中央病院までの交通費は自己負担となります。

## VIII 受講者選抜試験に関する問い合わせ先

〒463-8502 愛知県名古屋市守山区上志段味東谷  
愛知県立大学 看護実践センター  
認定看護師教育課程 選抜試験担当  
TEL 052-778-7103 FAX 052-736-1415  
E-mail : examnintei@nrs.aichi-pu.ac.jp

## IX その他

開講期間の6か月は、講義・演習・実習のために容易に欠席ができない状況になります。1日欠席したことにより、単位習得ができなくなる科目があります。余裕を持って受講ができる環境を整えてください。

